

普及だより

発行

香取農業事務所 改良普及課

香取地域農林業振興協議会

〒287-0005 千葉県香取市佐原ホ1250-2 TEL:0478(52)9195 FAX:0478(55)1703

ホームページアドレス <http://www.pref.chiba.lg.jp/ap-katori/index.html>



三井アウトレットパーク木更津

共同PR活動を展開!

「ちばのさつまいも」

多摩地区青果まつり

農林水産祭(日比谷公園)

千葉県の「さつまいも産地」を代表する、JAかとり、JA佐原、JA多古町、JA成田市の四JAは、農業事務所や関係機関の協力のもと、共同でさつまいもの販売促進活動を行っています。四JA共同でPRを行うため、千葉県農産物地域ブランド化推進事業を活用し、電気焼き芋機の導入とリーフレットやポスターの作成を行いました。

この秋には、県内外の三会場で、焼いもやさつまいもスティック等の試食販売と生いもの販売を行ない、「ちばのさつまいも」のPRを行いました。特に焼いもは消費者に好評で、焼きあがりが出つかず、行列ができるほど大盛況でした。

また、「ベニアズマ」と「ベにはるか」の二品種を紹介したところ、食べ比べをするために二品種とも購入する消費者が多く見られました。

今後も各JAの販売促進に加え、「ちばのさつまいも」PRのため、四JAと関係機関が一体となり、販売促進活動を展開していきます。



水稲

もみ枯細菌病の発生原因と対策

平成二十四年は、育苗期に「もみ枯細菌病」が多く発生しました。この病害の原因は細菌で、箱育苗中に感染すると苗が褐変し、坪状に生育不良となり、やがて腐敗します。発病すると治療は困難で、田植えをしても欠株となります。

発生要因と対策を知り、予防に努めましょう。

◆発生しやすい条件

高温（三十℃以上）と多湿により発生が増加します。そのため、高温となる催芽（芽出し）から出芽期は、特に注意が必要です。

◆平成二十四年「もみ枯細菌病」が多く発生した要因

① 浸種時が低温で、種子粉に吸水ムラが生じたため、催芽が不揃いとなり、出芽までの

期間が長びき、感染しやすい状態が続いた。

② 播種後の気温（特に最低気温）が低かったため、換気不足が原因で床土が高温となり、細菌の増加に好適な条件となった。

③ 効果的な種子消毒や用土消毒が実施されていなかった。

◆育苗管理と病害対策

稲づくりの第一歩は、苗づくりから始まります。育苗の基本技術を守り、健全な苗づくりに努めましょう。

① 種子消毒と用土消毒を十分に実施する。

※薬剤例

◎種子消毒

ヘルシードTフロアブル
テクリードCフロアブル

◎用土消毒（覆土）

フタバロンA粉剤
カスミン粒剤

なお、もみ枯細菌病の一部は、スターナ剤に耐性を持つので、薬剤の選択には注意する。

② 浸種の水温は一〇℃から十五℃、積算で一〇〇℃程度とする。

③ 催芽は、出芽を揃えるためにハト胸状態（幼芽長1mm程度）とする。播種は、ハト胸状態を確認してからおこなう。また、催芽温度は三十℃、日数は一〜二日を目安とする。

④ ハウス平置き出芽では、苗箱付近に温度計を置き、高温にならないよう注意をする。

⑤ 緑化期以降は、日中の温度を二五℃以下になるよう換気に努め、過剰な灌水は控える。

（温度管理は表を参照）

表：水稲育苗時における適正温度

	出 芽	
	育苗器を使用する場合	ハウスに平置きし、被覆資材を使う場合
温度(昼)	30℃	20~35℃
温度(夜)	30℃	10~20℃
	緑化期	硬化期
温度(昼)	20~25℃	25℃以下
温度(夜)	10~20℃	5~10℃

雑草の防除

除草剤の上手な使い方



初期剤や初中期一発剤を適切に使用できていないケースが見られます。それぞれの水田に発生する雑草の種類に合った薬剤を選択し、ラベルに記載された雑草の葉令限界を確認して、散布が遅れないようにします。

◆薬剤効果を高めるポイント
① 代かきを丁寧に行ない、田面を均平にする。

② 薬剤散布後、田面を露出させない。

③ 発生する雑草に合った除草剤を選択する。

④ 適期に散布する。
初期剤は初中期一発剤の散布後、ノビエや広葉雑草が残った場合は後期剤を使用する。

※薬剤例

◎ノビエ・広葉雑草
クリンチャーバスME液剤

◎広葉雑草
バサグラン粒剤

なお、農薬はラベルをよく読み、適切に使用して下さい。

千葉直指導農業者・農業士認証者の紹介

平成二十四年十一月十六日に新たに認証されました、三名の方々を紹介いたします。

指導農業者 二名



石井 洋子さん (香取市)

出荷しています。生産される堆肥は、地域の耕種農家と連携して、資源としての利用促進に取り組んでいます。また、地元の学校給食に豚肉を提供するなど、地域の食育活動に貢献しています。

農業士 一名



篠塚 佳典さん (香取市)

だいこん、にんじん、ちぢみほうれんそう及びこまつなを主体とした大規模な露地野菜の法人経営を行っています。また、地域の農業者間及び消費者との交流を積極的に進めるなど、コミュニケーションを大切にしています。



江波戸敏雄さん (東庄町)

養豚一貫経営で、地域ブランド「東の匠SPF豚」を生産。

日本農業新聞会長賞受賞

香取市 農事組合法人みらい



大豆の収穫作業

第四十回全国豆類経営改善共励会(主催:日本農業新聞・東京都)において、(農)みらい(齋藤正光組合長)が日本農業新聞会長賞を受賞しました。

平成十二年に「佐原市西部営農組合」として五名で発足し、平成十六年に「(農)みらい」として法人化しました。佐原西部地区は場整備事業のひとつとして転作部門を受託しており、佐原西部地区百四十七haのうち約四十haについて麦・大豆を栽培しています。コンバイン三台による適期収穫、無人ヘリコプターによる病害虫の防除等、多収化と高品質大豆生産を目指した取り組みが受賞につながりました。

全国農業会議所会長賞受賞

香取市 農事組合法人新里営農組合

第四回耕作放棄地発生防止・解消活動表彰事業(主催:全国農業会議所)において、(農)新里営農組合(長嶋敏夫組合長)が全国農業会議所会長賞を受賞しました。

(農)新里営農組合は、地域の耕作放棄地の解消及び農地の有効利用を目的に平成二十一年に設立されました。三年間の取り組みで四・九haを復田し、二十九・二haの



(農)新里営農組合のメンバー

WCS(稲発酵粗飼料)用イネ栽培を行いました。また、育苗と田植えの共同作業を開始するなどの取り組みが受賞につながりました。

「農業経営体育成セミナー」

新規受講生募集中!

香取農業事務所では、若手の新規就農者を対象に農業経営体育成セミナーを開催しています。

セミナーでは、農業経営に不可欠な栽培技術・経営の講義や実習、先進農家等の視察を行なっています。

また、地域の青少年や指導農業者、農業者の方との交流を深め、担い手同士の仲間づくりをお手伝いしています。



種苗会社の圃場を視察

五月の開講式を皮切りに、一年目の基本研修、二年目の専門研修、そして三年目の総合研修の三つのカテゴリーで構成されており、三年間でのカリキュラムを行っています。



農業機械の安全講習会

○募集期間(平成二十五年度生) 平成二十五年四月末日まで

○対象者・新規に就農した方 (おおむね三十五歳くらいまで)

○参加費・無料

(必要経費を実費でいただく場合があります)

お問い合わせ・申し込みは当事務所改良普及課までご連絡下さい。

電話 ○四七八(五二)九一九五

農林水産物における

放射性物質の検査体制について

千葉県では、出荷販売を目的とする農林水産物の安全性を確認するために、生産者並びに係機関の協力のもと、放射性物質のモニタリング検査を実施しています。

平成二十四年十月末までに、香取農業事務所では合計四十六品目の検査を行いました。検査の結果については、県のホームページにすべて公表されています。香取市の「たけのこ」については、平成二十四年四月一日以降、県から「出荷自粛」が要請されています。(平成二十四年十月三十一日現在)

落ち葉や剪定枝を原料とする腐葉土、剪定枝堆肥については、千葉県を含む十七都県の域内で収集したものは現在も新たに生産・出荷又は施用しないように国から指導されていますので、注意してください。

今後も農林水産物の安全性を確認するため、検査を継続して行います。最新の情報は左記の

放射性セシウムの新基準値

平成24年4月1日から施行

食品群	基準値 (単位:ベクレル/kg)
一般食品	100
乳幼児食品	50
牛乳	50
飲料水	10

*放射性ストロンチウム・プルトニウムなどを含めて基準値を設定

千葉県の検査状況

「千葉県内の農林水産物の放射性物質検査結果について(総括版)」

<http://www.pref.chiba.lg.jp/nousui/houshaseibussitukennsakekka-ichiran.html>

県ホームページで確認できますので、ご覧ください。